



交流が育んだ友情

すいせん交流 in 安八

5月18日(木)、19日(金)の2日間、牧小学校ですいせん交流 in 安八が行われました。

福井県福井市越廼小学校の5年生児童4人が牧小学校を訪れ、様々な交流を行いました。

この交流は今年で20回目を迎えます。平成5年に行われた第1回水仙サミットで、福井県越廼地区(旧越廼村)と安八町の花が水仙であったことから交流が始まりました。

平成10年度からは越廼小学校の児童と安八町の小学校の児童による教育交流が行われており、互いの学校を訪れ、そこで様々な文化や教育体験をすることで、参加した児童の視野を広げるとともに、豊かな人間性を育むことを目的としています。

初日は、まだまだお互いに緊張した様子の児童でしたが、2日間の交流を終え、見送りをする時には別れを惜しんで目に涙を浮かべる姿がありました。

7月には、牧小学校の5年生が越廼小学校を訪れ、海での漁業体験などを行います。

- ①夕暮れ時に「1番星見つけたっ」
- ②夕食会は皆でいっしょに
- ③天体望遠鏡で星の観察
- ④越廼小児童による越廼に関する〇×クイズ
- ⑤大きなトラクターに乗るといつもと違う視点に
- ⑥収穫体験で採れたてのイチゴをパクリ
- ⑦農業についてのお話を皆で聞きました
- ⑧「また、会おうね」再会の約束

